

## 投資事業評価調書(新規)

部課室名	県土整備部土木局 道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課 宮川 耕二 (課長補佐兼県道係長 吉村 文章)	内線	4362 (4376)
------	-------------------	---------------------	----------------------------------	----	----------------

事業種目	道 路	事業名	事業区間	総事業費	約4.6 億円
		道路改築事業 (一)尾崎津名線	津名郡津名町 <sup>おうじ</sup> 王子	内用地補償費	約1.6 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
津名郡津名町 <sup>おうじ</sup> 王子			平成17年度	平成17年度	平成20年度
事業目的			事業内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幅員狭小かつ道路線形が悪い通行障害区間の解消を図り、安全かつ円滑な車両の通行を確保する。</li> <li>● 西浦と東浦の地域間交流・連携の強化を図る。</li> </ul>			道路改築(現道拡幅) L=700m 【計画幅員】 W=5.5(7.0)m(2車線) 【計画交通量】 2,200台/日 【現況幅員】 W=4.0(5.0)m 【現況交通量】 2,207台/日 【負担割合】 県 10/10		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性 安全・安心の 確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本区間は、二級河川宝珠川の堤防兼用道路であり、直角に河川を渡るなど線形が悪く、また幅員が狭小で大型車両の離合が困難である。本事業により、安全かつ円滑な車両の通行を可能にする。</li> </ul>				
くらしと交流 を支える	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本路線は、一宮町と津名町を結ぶだけでなく、北淡町中心部と津名町中心部を最短で連絡している東西幹線道路でもある。このため、本路線を整備することにより、西浦と東浦の地域間交流・連携の強化を図る。</li> <li>● 本区間内の沿道には、津名町が運営するレトロ体験村があり、周辺にはパルシェ香りの湯がある。本事業により、それら観光施設へのアクセスが強化される。</li> </ul>				
地域のニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地元の津名町及び王子県道整備推進委員会が早期整備を強く求めている。</li> </ul>				
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 費用便益比 B / C = 1 . 2</li> </ul>				
代替性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バイパスなどによって圃場を分断することなく、現道拡幅により十分な整備効果が得られる。</li> </ul>				
効率性 (事業執行環境)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 車道は現県道を拡幅することとし、自転車及び歩行者については、対岸の宝珠川管理道路を活用するなど既存ストックを有効に活用した整備により、効率的かつ早期事業効果の発現が図られる。</li> <li>● ルートについては、P I方式により地元と協議のうえ決定され、地元住民との合意形成が図られており、円滑な事業執行へ向けた協力体制が整っている。</li> </ul>				
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 切土、盛土法面には周辺景観に馴染む緑化を行い、環境への影響を最小限に留める。</li> </ul>				
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当該区間の整備について、P I方式により地元合意が得られたことから、平成17年度より事業着手する。</li> </ul>				